

月刊

# ポケットあわじ



Before

あの頃・・・阿那賀小学校の子どもたちは、太陽のもと校庭を走りまわっていた。



学校今昔物語

After

2014年・・・旧阿那賀小学校体育館では、卓球好きの老若男女が集いピンポン玉をおいにかけて走りまわっている。



旧阿那賀小学校

保居さんの指導のもと子どもからシニアまでが卓球を楽しんでいます。

南あわじ市の阿那賀小学校が廃校の後、地域の公民館として活用されています。その公民館活動として、卓球サークルのアナグクラブが水曜日と土曜日週2回夜7時半から10時頃まで活動しています。

体育館に入ると、すぐ卓球サークルの数々の表彰状が並んでいて、活動が盛んなことが窺えます。指導者の保居繁昭さんにお話を伺いました。会員は現在15人位でこの春から、新一年生と保育園児さんが8名入ってくるので益々クラブがにぎやかに楽しくなりそうです。

強くなるには、教え方と練習量とスイング。卓球は低学年からやっているほうが良いそうです。大人に混じって練習する事で精神面やマナーが良くなり、試合で勝つ喜びを知ってくれば自信になります。お話を伺っている間にかわいい声で元気良く挨拶して小学生が体育館に入ってきて自主的に素振りの練習が始まりました。お姉さんは大人相



手に打ち合い、妹さんは鏡にむかって一生懸命素振り。掛け声もかわいい。みんな黙々と練習を始めていきます。小さい子が床に散らばったボールを昆虫取りの網で体育館中走り回り拾っている姿も感心しました。

淡路県民局が「卓球・淡路」復活作戦を打ち出して話題になっています。廃校跡などを利用し淡路の卓球サークルが増え卓球人口を増やし、活動が活発になり以前のように高校総体や国体で活躍する人が多数出てきますように祈っています。応援隊：坂本厚子・村上紀代美

## 今月の特集 学校今昔物語

- P.1 ・ 旧阿那賀小学校
- P.2 ・ 旧仁井保育所
- P.3 ・ 50年前の淡路の学校

もくじ

- P.4 ・ 道の駅「うずしお」・高山花菖蒲・紫陽花まつり
- P.5 ・ 生活創造活動応援隊 生活創造情報プラザのご案内・新応援隊員自己紹介
- ・ 今月の生活創造活動グループ紹介 日本語俱樂部
- P.6 淡路文化会館・淡路消費生活センターからのお知らせ
- P.7.8 淡路の文化活動・イベント情報



# 旧仁井保育所



スタッフ

おいしいアイスも  
ありますよ～

お弁当、  
宅配します！

## 旧仁井保育所が 障がい福祉の拠点に！



もり

TEL 0799-80-2678

# いづかしの杜

左右に播磨灘、大阪湾が一望できる神戸・淡路鳴門自動車道の本四仁井バス停から徒歩で7分ぐらいの丘の上に、クリーム色の夢いっぱいの建物が目につきます。平成26年4月17日にオープンした地域生活多機能拠点、「いづかしの杜」です。

平成20年10月に閉園した淡路市立仁井保育所の建物を活用して淡路市社会福祉協議会が運営してい

ます。小学校・保育所が統合され淋しくなった仁井の人たちが危機感を持ち、地元の人に後押しされながら障がい福祉の拠点としてだけでなく、中山間地域の生活課題の改善や地域住民の拠点として「地元で誰もが元気に暮らせる」をモットーに障がいのある人35人のメンバーとスタッフ11人でスタートしました。

メンバーひとりひとりが来店していただいた人と目をあわせて「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」と大きな声で対応できる、お店の

基本を大切にしています。

「いづかしの杜」は、自然豊かな場所で身も心も落ち着きます。おいしい空気の中で地元の人たちと「あ・うん」の呼吸でお互い助けたり助けられたりを目指し一日一日を大切に過ごしています。「今日も一日楽しかった」「また明日も行ってみよう」と思っていただけのようにスタッフ一同、一步一步進んでいます。皆さんも一度「いづかしの杜」をのぞいてください。美味しいアイスクリームも待っています。 応援隊：廣岡 ひろ子



### なんでも屋

月→土 9:30～16:00

みなさんの要望により商品をいろいろ取り揃えていく予定です。

### 生活介護

月→土 9:30～16:00

今まで淡路市社協になかったので質の高いものをめざしています。

### べんとう屋

月→金 9:30～16:00

地域の食材を使い「美味しい」と言っていただけよう努力しています。できるだけ多くの人とコミュニケーションがとれるよう宅配弁当の注文も受け付けています。

## 廃校になった母校に新たな命を吹き込もう！ ～島の廃校再生プロジェクト座談会～

この前廃校あとのカフェ行ってたで。なつかし～い感じて、あったかい気持ちになれたわあ。

むかし高校の分校が7校もあったん知ったけ～？その跡地が会社になつとるとこもあんなで～

中学校あつて整備されて企業の保養所になつとるとこもあるだあ。

レストランも行ってたけど、学校のテイスがしい感じて残つて待ち時間も退屈せんかったで。

めっちゃきれいなケラビンの廃校あつともあるよなあ。もったいなあ。広い調理施設もあるし、合宿所とかに使えるやけどなあ

高齢者大学になつとるとこもあるねて～

地域の活動拠点になつとるとこ多いよなあ

イラスト：まさき りさ



大野小学校  
昭和36年度  
6年A組卒業写真

# 50年前の淡路の学校

1961年 117  
2013年 74  
さて、これは何の数字でしょう・・・？

答えは文中にあります

50人以上のクラスも  
ありました。



当時の大野小学校校門



## 教室には 子どもがいっぱい！

昭和33年の大野小3年生

「1961年（昭和36年）117、2013年（平成25年）74」これは何の数字だと思われませんか？淡路島内の小学5、6年生に配布された淡路ふるさと学習副読本「ふるさと淡路島」によると、小、中、高などの分校も含めた淡路島における学校の数です。その後児童、生徒数が減り続けたことによる統廃合などが進み、**50年あまりで約40校が減って現在の学校数**になっています。これから先も増えることはないでしょうし、まだ減ることが考えられます。

昭和36年といえば私が小学校6年生の時です。当時の学校名を見てみると、中学校で統合されていたのは津名中学校だけだったようです。他はそれぞれの地区に中学校があったのですが、それらの学校の卒業生は懐かしい中学校名でしょうね。**現在の淡路島に高校の分校はありませんが、当時分校が7校もありました。**それらを知っている人も徐々に少なくなってきたと思います。分校跡地などはどう使われているのでしょうかね。

私は1949年（昭和24年）、「団塊の世代」といわれる戦後のベビーブームの時に生まれました。幼稚園でも小学校でも子供の数が多く、学校によっては1クラスの人数は50人を超えていました。教室では後ろの壁いっぱいまで机を並べていて、授業参観などでは保護者が教室に入ることができず、廊下から参観していたように思います。中学校に入学すると生徒数が多くて教室が足りず、理科室や音楽室などを普通の教室として使っていました。他のクラスが理科や音楽の授業になるとその教室を明け渡し、空いた教室へ移動して授業を受けていたのを思い出しました。私の通った幼稚園でも先生1人で50人の園児を受け持っていたし、小学校や中学校でも50人前後のクラスでした。教室いっぱいの当時のことがなつかしく思い出されます。

応援隊：田処 吾久

心のお手伝い

# 不動石材

仏壇・仏具・墓石

お気軽にご相談下さい

南あわじ市広田広田536-1

TEL. 0799-45-1046



## 道の駅「うずしお」 藤の花

南あわじ市福良丙947-22 Tel 0799-52-1157



### うす紫色の美しいトンネル

あでやかで、豪華で、上品。そんな藤の花を見に、鳴門海峡を見下ろす門崎の先端にある道の駅「うずしお」にでかけてみませんか？そこは鳴門のうず潮を間近に見ることができる人気のスポット。休みの日にはたくさんの観光客でにぎわいます。

四季折々の花であふれる淡路島。桜が終わったあと、私たちを虜にするのは藤の花。

あでやかで、豪華

4月下旬になると、駐車場から展望台に向かう遊歩道に設けられた約70mの藤の棚はうす紫色の美しいトンネルになります。下から見上げると、一輪一輪は蝶のような形をしたごく小さな花なのですが、それが房となって50cm以上にも連なります。藤の向こうには真っ青な海、行き交う船…。最高のロケーションをバックに記念写真をパチリ。ゴールデンウィークごろまで優雅な花散歩が楽しめるということです。

応援隊：浜田 泰美・岡 八代井

道の駅「うずしお」9:00～17:00  
※トイレ・駐車場・公衆電話は24時間利用できます。



第13回

## 高山花菖蒲・紫陽花まつり



6月8日（日）10時～16時

場所：淡路市高山乙195-3高山研修所前

連絡先：0799-86-1716（高谷 秀男）

### 花菖蒲

30アール 50品種  
3000株

花菖蒲は、「高山菖蒲愛好会」の会員約20名らにより、毎年花の時期が終わると、株分けして熱心に育てられている。



### 紫陽花

50アール 30品種  
1000株



淡路市高山乙の休耕田で、6月8日に涼しげな『高山花菖蒲・紫陽花まつり』が開かれます。高山地区では、14年前、地元住民の「高山ふるさと村づくり協議会」が地域の活性化につなげようと、棚田の休耕田を整備しました。以降毎年6月初旬から中旬にかけて、白や紫、黄色など色とりどりの花々で、地元住民をはじめ、訪れた人々を楽しませてくれています。

まつり当日は・・・

☆花々を眺める茶席を設け、抹茶の接待

☆花菖蒲のポット苗の販売

☆地元農産物の直売（玉ねぎ、ミカン、etc・・・）

☆タコ焼き、ポン菓子販売

など予定しているそうです。

私が取材にうかがった時点では、詳細は未定でしたが、まだまだ楽しい事があるかも！後は、行ってのお楽しみ！！応援隊：藤本 法美

## 生活創造情報プラザのご案内

「生活創造情報プラザ」は、淡路地域での新しいライフスタイルの創造に向け、芸術・文化・健康・まちづくり等に取り組むグループの活動拠点として利用できる施設です。あなたのグループも登録して、利用してみませんか？



- ・利用料は**無料**です（要登録）。
- ・印刷機の利用は、5000枚/月まで無料です（紙は各自持参してください）。

○その他詳細は、淡路文化会館まで。



## 生活創造活動応援隊

### 新しい応援隊員自己紹介

瀬戸 由美子（せと ゆみこ）です。

淡路島には見所が一杯！

我が家からは綺麗な夕日を日替わりで楽しむことができます。他にも味わい所、感じ所が満杯の淡路島。魅力ポケットが一杯増えますように！



今回、3名の方が応援隊を去られます。

稲嶺 恵美さん・山田由紀子さん・李瀧さん

皆さんの取材、ありがとうございました



## 今月の生活創造活動グループ紹介

## 日本語倶楽部



ニホンゴハナシタイ・・・

### 日本語倶楽部で日本語も学んでいるベトナムの人たち

日本語倶楽部は「海外からの研修生・実習生が、日本語を学ぶために少しでも役立つことが出来たら……」との思いで活動しているサークルです。

現在、ベトナムの人達6人が、週1回・1～2時間・二人一組で学習しています。「自分の将来のために……」また「職場で困らないために……」と人によって日本語学習の目的は様々です。

漢字の音読み・訓読み、助詞の使い方、慣用表現等々、日本語は本当に難しいですが、わか



らない時には、辞書を引いたり、イラストを使ったりしながら、日本語能力試験に合格出来るよう、みんな頑張って勉強しています。

3年の研修期間を終えて帰国する時には、日本での良い思い出をいっぱい持って帰って貰える様に、日本語の学習だけでなく、日本の文化や習慣にも触れ、「異文化コミュニケーション」も視野に入れつつ、いろいろな形での支援を心掛けています。



★淡路文化会館からのお知らせ★

# 淡路文化会館施設使用料金改定のお知らせ

4月1日からの消費税率等の引き上げに伴い、平成26年度ご利用分から使用料が変更になります。

団体  
利用  
料金  
(円)

| 区分      | 定員等  | 9:00~12:00 | 13:00~17:00 | 18:00~21:00 | 9:00~17:00 | 13:00~21:00 | 9:00~21:00 |
|---------|------|------------|-------------|-------------|------------|-------------|------------|
| 講堂      | 400名 | 3,500      | 4,700       | 4,700       | 8,200      | 9,400       | 12,900     |
| 会議室     | 60名  | 930        | 1,200       | 1,200       | 2,130      | 2,400       | 3,330      |
| 美術展示室   | 136㎡ | 1,500      | 2,200       | 2,200       | 3,700      | 4,400       | 5,900      |
| 視聴覚室    | 50名  | 720        | 930         | 930         | 1,650      | 1,860       | 2,580      |
| 調理室     | 50名  | 620        | 930         | 930         | 1,550      | 1,860       | 2,480      |
| 体育室(全面) | 771㎡ | 2,300      | 2,700       | 2,700       | 5,000      | 5,400       | 7,700      |
| ※平日料金   |      | ※(1,900)   | ※(2,200)    | ※(2,200)    | ※(4,100)   | ※(4,400)    | ※(6,300)   |
| 体育室(半面) | 385㎡ | 1,150      | 1,350       | 1,350       | 2,500      | 2,700       | 3,850      |
| ※平日料金   |      | ※(950)     | ※(1,100)    | ※(1,100)    | ※(2,050)   | ※(2,200)    | ※(3,150)   |

※体育室の個人利用料金等は、変更ありません。詳細は淡路文化会館【(0799)85-1391】までお問い合わせください。

★兵庫県淡路消費生活センターからのお知らせ★

## 「ロト6の当選番号を教えます」は詐欺

ロト6などの数字選択式宝くじの当選番号を事前に教えてもらうのと引き換えに高額な情報料や預託金を支払われたという相談が寄せられています。

「くじで使う出玉にICチップを埋め込んでいるので、自在に数字が出せる」と説明され信用してしまったケースもあります。

＜事例2＞

突然、「会員になればロト6の当選番号を事前に教える」と電話があった。「当選番号を言うから明日、新聞で確認してみよう」と言われ、翌朝の朝刊をみたところ当選していたので信用してしまった。後日、審査費用を振り込み、保険証のコピーをFAXで送付した。その後情報料として200万円を用意するよう言われたがあまりに高額だったので不安になった。

＜事例2＞

「ロト6の抽選に使われる機械やボールにICチップを埋め込んであるので当選番号が確実に分かる。ただこの事は誰にも漏らしてはいけない」と電話があった。事前に聞いていた番号は当選していたが信用できるだろうか。

消費者へのアドバイス

- ◆数字選択式宝くじの抽選は、毎週月曜から金曜の18時45分から行われインターネットで生中継されます。抽選結果が翌朝の新聞に掲載されるまでの時間差を利用して消費者を騙すのがこの詐欺の手口です。
- ◆宝くじの抽選は厳正、公正に行われており抽選を操ることや、抽選結果が事前に分かる事は絶対にありません。パチンコや競馬も同様の手口ですが必勝法はありません。
- ◆うまい話には耳を貸さず、お金は絶対に支払わないようにしましょう。困った時やトラブルにあってしまった時は最寄りの消費生活センターに相談しましょう。

★トラブルに遭ったら最寄りの消費生活センターに相談しましょう。

兵庫県淡路消費生活センター 商品や契約についてお気軽にご相談ください。

◇消費生活相談・多重債務相談 電話0799-23-0993

9:00~12:00 13:00~16:30 (土日祝日・年末年始は除く) (電話受付)

